

宗谷管内におけるパートナーシップ活動

宗谷管内における定住人口の確保や交流人口の拡大を図るためには、「観光振興」や「誇れる郷土づくり」などが必要不可欠であり、そのための取組として、各地域で活動する多様な人材の発掘・育成や行政区に縛られない地域間連携が重要です。

このため、稚内開発建設部では「宗谷管内におけるパートナーシップ活動」として、①宗谷版北海道価値創造パートナーシップ会議、②南宗谷3町の相互交流、③管内学芸員等の相互交流の3つの取組を推進しています。

取組概要

①宗谷版北海道価値創造パートナーシップ会議

- 取組開始：H29（第8期北海道総合開発計画策定後）
- 取組内容：会議開催（講演と意見交換の2部構成）
- 成果等
 - ・宗谷地域に人を呼び込むきっかけづくり
 - ・人材の横の連携を密にするプラットフォーム
 - ・新たな地域間連携の創出

②南宗谷3町の相互交流

- 取組開始：H30（①のPS会議がきっかけで連携開始）
- 取組内容
 - ・3町（浜頓別・中頓別・枝幸）連携の枠組づくり
 - ・地域資源モニターツアー
 - ・砂金堀り講演、体験
 - ・ほっかいどう学PR
 - ・アウトドアガイド連携 など
- 成果等
 - ・地域資源や人材を隣接する町同士が連携して補完
 - ・地域の将来を担う子ども達の郷土愛の醸成

③管内学芸員等の相互交流

- 取組開始：H30（①のPS会議がきっかけで既存組織と連携）
- 取組内容
 - ・自治体保有文教施設の見学、意見交換会
 - ・遺跡包蔵地共有
 - ・学芸職員連絡協議会総会及び研修会への参加、支援
 - ・巡回展の後援、広報
 - ・「宗谷遺産アーカイブズ」の取組 など
- 成果等
 - ・文化、歴史等に精通する学芸員等の連携による魅力発信強化
 - ・学芸員未配置自治体との連携支援

①宗谷版北海道価値創造パートナーシップ会議

宗谷版北海道価値創造パートナーシップ会議の開催

第8期北海道総合開発計画が掲げる「多様な人材の緩やかな「つながり」とコミュニケーションの「ひろがり」を促進」するためのプラットフォームの形成を目指して開催しています。

各地域で活躍されている方々に地域の魅力・取組を語っていただき、**人材の横の連携を密に**することにより、各参加者がそれぞれに刺激し合える関係を築き、**宗谷地域に人を呼び込むためのきっかけづくり**となることが期待されます。

主な取組内容（講演・意見交換テーマ等）

平成29年度

- 講演：「利尻島のバックカントリーツアー」
山岳ガイド（利尻富士町） **渡辺 敏哉** 氏
「地域における通訳ガイドの役割と可能性」
通訳ガイド（厚沢部町） **馬上 千恵** 氏
- 意見交換：テーマ：宗谷のガイド付き観光の可能性と課題
コーディネーター：稚内観光協会 **柳原 由美子** 氏

平成30年度

- 講演：「次世代にバトンをつなぐ」
みなとまちづくりマイスター（利尻町） **高橋 哲也** 氏
「地域資源の広域活用の可能性」
オホーツクミュージアムえさし館長 **高畠 孝宗** 氏
- 意見交換：テーマ：宗谷のガイド付き観光の可能性と課題
コーディネーター：稚内観光協会 **柳原 由美子** 氏

令和元年度

- 講演：「関係人口づくりがまちづくりのキーワードに？」
オホーツク枝幸ブランド推進本部（枝幸町） **脇本 勝幸** 氏
「宗谷の遺産を未来へ」
礼文町教育委員会 **藤澤 隆史** 氏
- 意見交換：テーマ：宗谷のガイド付き観光の可能性と課題
コーディネーター：稚内開発建設部長

令和2年度（中止）

- 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止
- 代替として、参加予定者アンケート及びメールによる情報共有を実施

令和3年度

- 講演：「サロベツ湿原でのNPO活動」
NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク **長谷部 真** 氏
- 意見交換：テーマ：宗谷の多様な人材の連携・協働による魅力発信
コーディネーター：エフエムわっかない **杉谷 賢俊** 氏

令和4年度

- 講演：「天北トレイル構想」
なかとんべつ観光まちづくりビューロー **蓮尾 純一** 氏
- 意見交換：テーマ：宗谷の多様な人材の連携・協働による魅力発信
コーディネーター：エフエムわっかない **杉谷 賢俊** 氏



R4講演



R4意見交換

②南宗谷3町の相互交流

南宗谷3町（浜頓別町・中頓別町・枝幸町）の相互交流

かつて旧枝幸村を構成していた南宗谷3町（浜頓別町・中頓別町・枝幸町）において、人材や施設などの地域資源を隣接する町同士が連携して補完し合うなど、**行政区に縛られない地域間連携の場を創出**するための側面支援（連携の枠組づくり、取組実施における関係者調整、広報ほか）を実施しています。

【主な連携主体】

- 浜頓別町：クッチャロ湖エコウォーカーズ
- 中頓別町：そうや自然学校（R3以降はなかとんべつ観光まちづくりビューロー、フィッシングガイドサービスTEKU-TEKU）
- 枝幸町：オホーツクミュージアムえさし、オホーツク枝幸ブランド推進本部

主な取組内容

【平成30年度】

- 3町連携枠組の検討～3回（10月、12月、3月）の意見交換及び現地視察

【令和元年度】

- 地域資源モニターツアー（枝幸町内）
～潜在的な地域資源発掘のため、首都圏の学生（3名）を招いて実施～
- 砂金堀り講演会及び体験会
（枝幸町・オホーツクミュージアムえさし、中頓別町・ペーチャン川）
～3町からの一般参加者37名、講師2名～

【令和3年度】

- 歴史講話、ほっかいどう学PR（枝幸町・オホーツクミュージアムえさし）、砂金堀り体験（中頓別町・ペーチャン川）
～地元中学校の「総合学習」で実施（講師2名、生徒9名、先生3名）～

【令和4年度】

- ほっかいどう学PR（枝幸町・オホーツクミュージアムえさし）、南宗谷3町における初めてのアウトドアガイド連携によるカヌー体験（浜頓別町・クッチャロ湖）
～地元高校の文化部の生徒を対象に実施（ガイド3名（3町各1名）、生徒6名、先生1名）～



地域資源モニターツアー



アウトドアガイド連携によるカヌー体験



砂金堀り体験



ほっかいどう学PR

③管内学芸員等の相互交流

管内学芸員等の相互交流

地理、歴史、文化、産業等に精通している管内学芸員等が連携することによる地域の魅力の発信に期待して、当部では、宗谷管内学芸職員連絡協議会など管内学芸員等と協働する取組を実施しています。

【管内学芸員の配置状況】

- 配置：稚内市（2名）、浜頓別町（1名）、枝幸町（2名）、礼文町（2名）、利尻町（2名）、利尻富士町（1名）
- 未配置：猿払村、中頓別町、豊富町、幌延町

主な取組内容

【平成30年度】

- 協議会研修会（11月、2月）
- 各自治体保有文教施設見学及び意見交換会（2月）

【令和元年度】

- 協議会研修会（4月）
- 各自治体保有文教施設見学及び意見交換会（5月）
- 巡回展（宗谷の漂着物）後援及びTwitter投稿
- 意見交換会「文教財産を活用した次世代に誇れる地域づくりに向けて」（8月）

【令和2年度】

- 協議会研修会（10月）
- 巡回展（宗谷の路（みち））後援及びTwitter投稿
- R238遺跡包蔵地成果品の共有

【令和3年度】

- 協議会総会・研修会（5月）
- 巡回展（宗谷の近世）後援及びTwitter投稿

【令和4年度】

- 協議会総会・研修会（5月）
- 巡回展（北のコウモリ）後援及びTwitter投稿
- 「宗谷遺産アーカイブズ」の取組



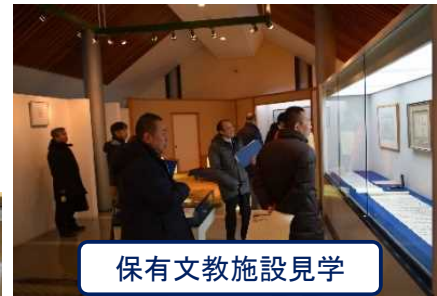
研修会（遺跡発掘現場見学）

宗谷遺産アーカイブ SO-YA Heritage Archive		アクセス	https://soya.mma.go.jp/soya/heritage/
名称	宗谷厳島神社	所在地	宗谷公園（場所：宗谷歴史公園）内に所在しています。
分類	宗谷	分類	歴史建造物
所在市町村	稚内市	所在市町村	稚内市
所在市町村	稚内市	所在市町村	稚内市
種別・仕様等	未定	種別・仕様等	稚内市大学宗谷町学舎
建築・構造等	未定	建築・構造等	未定
建造年	1782年頃	建造年	1782年頃
年代別歴史	稚内市指定有形文化財（1970年6月11日指定）	年代別歴史	稚内市指定有形文化財（1970年6月11日指定）
説明	宗谷厳島神社は、正徳5年（1715年）に築かれ、現在まで残存している。宗谷公園（場所：宗谷歴史公園）内に所在しています。神楽殿には、1823（文政6）年から1835（天保6）年までの宗谷藩時代の宗谷藩の御用印（宗谷藩御用印）が、宗谷藩御用印が保存されています。宗谷藩御用印が保存されています。宗谷藩御用印が保存されています。		
写真			
上掲：宗谷厳島神社	宗谷遺産アーカイブズ	宗谷遺産アーカイブズ	宗谷遺産アーカイブズ

宗谷遺産アーカイブズ



協議会総会（Web）



保有文教施設見学



意見交換会

巡回展「北のコウモリ」

2022年5月12日（土）～6月5日（日）
オホーツクミュージアムえさし
5月12日（土）～6月5日（日）
オホーツクミュージアムえさし
5月12日（土）～6月5日（日）
オホーツクミュージアムえさし